どうわこども園
ゆめたまご
2020 年 5 月 27 日発行

幼保連携型認定こども園
どうわこども園
大分市大字本神崎 871
☏　097-576-0111
https://douwa-kodomoen.com/

幼児期に豊かな体験を

子どもは遊びを通じて様々なことを学びます。しかし、幼少期の過ごし方が、その子どもが大人になったときにどのように影響するか、ご存知でしょうか。

少し古いデータですが、国立青少年教育振興機構が、子どもの頃の体験（自然体験、動植物とのかかわり、友達との遊び、地域活動、家族行事、家事手伝い）が大人になったときにどのような影響を持つか、調査したことがあります。平成 22 年に発表された報告書（「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」という題名で、ネット上で読むことができます）によると、子どもの頃の体験が豊富な大人ほど、やる気や生きがいを持っている人が多いそうです。

また、同団体が平成 30 年 3 月に発表した報告書「子供の頃の体験がはぐくむ力とその成果に関する研究」（ネット上で読むことができます）によると、子ども時代に友達と外遊びをたくさんした人は、そうでない人に比べて「コミュニケーション力」「へこたれない力」「意欲」「自己肯定感」といった諸能力が高いことが明らかになっています。これらの能力は、学力テストなどで測れるものではありませんが、人間が生きていくうえでとても重要な力であることは間違いありません。

またこの報告書は、幼少期の家庭での過ごし方がとても重要な意味を持つことも明らかにしています。「親に褒められること」「親に読み聞かせをしてもらうこと」「家族行事（誕生日会など）に参加すること」といった子ども時代の活動が豊かな人は、上にあげた諸項目のすべてにおいて高い能力を示す傾向があります。そればかりではなく、親子の接触頻度が高く、またかかわりの深かった子どもほど、中年（40－50 代）になったときに安定した生活を営んでいる可能性が高いのだそうです。

家庭とこども園が力を合わせ、子どもたちの心を育てる豊かな体験を提供していきましょう。(副園長)

感染症対策へのご協力ありがとうございました

大分市の登園自粛要請が 5 月 31 日に解除されることになりました。これまで保護者の皆様には、さまざまな形で新型コロナウイルス感染症対策にご協力いただき、ありがとうございました。おかげさまで、当園を含め、大分県の保育施設関係者と園児の感染はこれまでのところ確認されておりません。これからも気を緩めることなく、子どもたちの健康と安全のために精いっぱい取り組んでいきたいと思います。

6 月 1 日以降、送迎は従来の形態に戻します。つまり、保護者の皆様にご入館いただき、各クラス前で受け渡しを行う形としたいと思います。ただし、感染症対策として、以下の点にご留意いただきますよう、お願い致します。

- 園内での滞在時間は最小限にしてください。
- 入館時の手指の消毒にご協力ください。
- できるだけマスクを着用してください。

ただしマスクについては、今後気温が高くなるのを見越し、職員にも着用を義務付けておりません。保護者の皆様におかれましても、無理のない範囲でご協力いただければと思います。